



発行
西郷町城北町
隠岐病院長



おしっこのお話し

こわーい前立腺肥大症



泌尿器科医長 角博二郎

今年の一月、この病院に赴任し、泌尿器科の診療に励んでいて気が付いたことがたくさんあります。その一つに、隠岐の患者さんはとても元気がいいということです。出雲と比べると、患者さんの平均年齢が十才も高いのに、イキイキとして診察室に入って来られる姿に感心しています。高齢化を実感していますが、そうなると思いがちな年をとったせいだ」と思いがちな症状が多くなるようです。泌尿器科で扱うものでは「おしっこが近くなった」と「おしっこがもれる」

が代表的です。今回と次回の二回シリーズで、この「頻尿」と「尿失禁」の二つについてお話したいと思います。

まず、おしっこが(特に夜間に)近くなった男性は、ついつい年のせいだと思っておかれる方が多いですが、これは前立腺(ゼンリツセン)肥大症が主な原因です。前立腺は膀胱の下側にあり尿道をとりまいていて、男性ホルモンや、女性ホルモン(男性にもある)に左右されやすい臓器です。そのため、年をとると、その性ホ

ルモンのバランスがくずれ、五十才代では五十%に、八十才を過ぎると九十%の男性に前立腺肥大症があるとも言われています。前立腺肥大症の原因の頻尿は、れっきとした病気です。決して年をとったせいではありません。前立腺肥大症は放っておくと、どんどん大きくなり、おしっこの勢いが弱くなったり、おしっこをした後も膀胱の中に残りが生じたり(残尿)して、ひどい

場合は、おしっこが一滴も出なくなり、救急車で病院へ運ばれたりする事もあります。症状が現れたら早めに診察を受けるようにして、軽いうちに簡単な治療で治すことが大切でしょう。(表一で自己判断してみてください)

表1 前立腺肥大症自己チェック表

	まったくなし	5回に1回	2回に1回以下	2回に1回	2回に1回以上	ほとんど常に	あなたの点数
1 過去1カ月間、排尿後に尿がまだ残っている感じがありましたか。	0	1	2	3	4	5	
2 過去1カ月間、排尿後2時間以内にもう一度行かねばならないことがありましたか。	0	1	2	3	4	5	
3 過去1カ月間、排尿途中で尿が途切れることがありましたか。	0	1	2	3	4	5	
4 過去1カ月間、排尿をがまんするのがつらいことがありましたか。	0	1	2	3	4	5	
5 過去1カ月間、尿の勢いが弱いことがありましたか。	0	1	2	3	4	5	
6 過去1カ月間、排尿開始時にいきむ必要がありましたか。	0	1	2	3	4	5	
7 過去1カ月間、床に就いてから朝起きるまで、普通何回排尿に起きましたか。	0回	1回	2回	3回	4回	5回	

1から7の合計点数 点

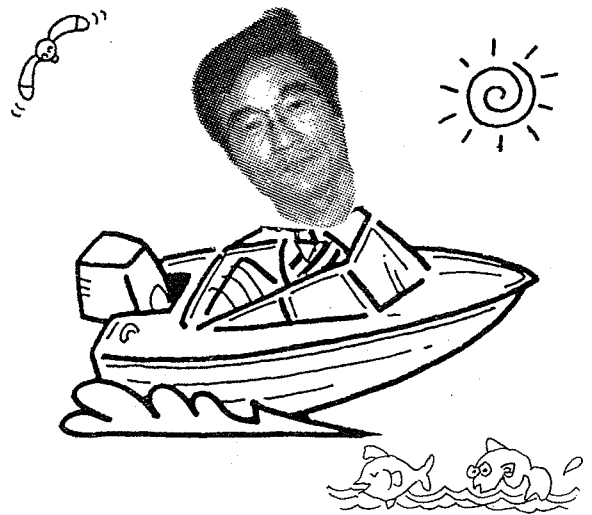
テスト結果

- 0~7点 → 軽度 気になるようなら医師にご相談下さい。
- 8~19点 → 中等度 医師にご相談下さい。
- 20~35点 → 高度 治療が必要です。



次回「尿失禁」についても
お楽しみに…!

この人知ってる?



医療器械のドクター

あごら まさとし

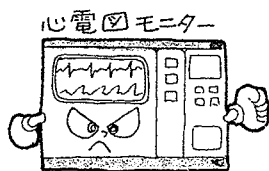
臨床工学技士「吾郷正敏」の巻!

四月から隠岐病院で臨床工学技士として勤務させていただいています。隠岐に来て四ヶ月、まだ慣れてなくて緊張の毎日ですが、島民の皆様、病院の方々、親切な人ばかりで、少しずつ周りが見えてきました。ここに来るまでは島根県立中央病院で働いていました。臨床工学技士という医療職種は、以前勤務していた中央病院でもその名前、業務をなかなか理解していただけませんでした。この誌面をお借りして、臨床工学技士という医療職種について少し説明させていただき、ご理解をいただくと同時に、私のPRもさせていただきたいと思えます。

皆様ご存じのように医療に携わる人は、医師、看護婦をはじめ薬剤師など、二十近くの職種があります。その中で義肢装具士とならんで最も新しく、昭和六十三年に作られた医療職種で、今年でちょうど十年目になります。少し難しい話になりますが、臨床工学技士の仕事は、使用目的の広範囲な「生命維持管理装置」の操作を行う診療の補助者となっています。生命維持管理装置とは何かといえば、人間の呼吸、循環、代謝といったような、命の維持に直接つながる機能を代行したり、補助したりする医療器械のことです。例えば、人工呼吸器であるとか、心臓手術

の際、自分の心臓のかわりをする人工心臓、あるいは心臓ペースメーカー、血液浄化装置(透析、濾過、吸着、血漿交換)など、たくさんあります。

日本全国では、現在約一万名の臨床工学技士がいます。当島根県にも六十名余りの臨床工学技士が活躍しています。臨床工学技士の特徴は、その法律にもみられ、「臨床工学技士は、その業務を行うにあたっては、医師、その他の医療関係者との緊密な連携を図り、適正な医療の確保に努めなければならぬ」ということです。これは優しく言い換えれば、「これからの医療は医師を中心として看護婦、薬剤師など、医療に関するそれぞれが専門家が協力して、病める人を治療する、いわゆるチーム医療をなささい。」ということになります。また、病院の中には、「医療機器」といわれる高価な器械がたくさんあります。それを無駄なく



いついかなる時も患者さんのために使用できる状態にしておくのも私たちの仕事の一つです。隠岐病院に勤務してまだ日は浅いですが皆様に助けられながら前述した仕事も少しでもできますよう頑張っていくつもりです。



私事ですが、昔からいう、三度の飯より〇〇が好き。〇〇は磯釣りのことです。はじめて隠岐に釣りに来たのは、昭和四十七年でした。それ以来、毎年二、三回はおじゃましていました。島の中はまだまだよく分かりませんが、島の周囲の海岸や、小さな島はほとんど分かります。この度、隠岐病院に勤務して、仕事の合間を見つけては海に出かけています。魚が釣れても釣れなくても海に出かけ、波を見るだけで、疲れもストレスもどこか行ってしまいます。夢は10kg以上の真鯛を、二号位の竿と糸で釣り上げることです。一日も早く隠岐の人らしくなりたい私です。どうか皆様よろしくお願いたします。

検査室から 採血について



六月より、一部の外来に限って検査のための採血は、検査室で行なうようになりました。各外来で必要な検査項目を書き込んだ伝票を入れた紫色のホルダーを受け取ったら、検査室の受付窓口へ提出していただくと、受付順にお呼びして採血をします。尿検査のある方は、各外来で採尿コップをお渡します。採尿室（トイレ）側の窓口からお出しください。

採血の実施に伴ない、皆さんとお話しがしやすいように、また、もっと身近に感じていただけるように、検査受付窓口のスペースを少し広げました。検査について不安なこと、分からないことがありましたら、遠慮なく声をかけてください。

検査室は皆さんの現在の病状を把握するために重要な役割を持っています。私たちは皆さんに少しでも受ける検査の意味を理解していただけるように、また、少しでも迅速正確な検査結果を提供できるように努力しております。ご協力をお願いいたします。

たなばた

かざり



恒例になりました、七夕飾りを七月四日より十一日まで、当院エレベーター前のロビーにて行いました。青年部の手によって飾られた笹の葉が、今年もたくさんさんの願いで重そうに垂れていました。

短冊の願い事を見てみれば…

☆温かくて、美味しい食事を

毎日ありがとうございます

☆あと3kgやせたい…!

☆あとおくくくる人ができますように…。

☆人気者の看護婦さんになれますように…。

☆早起きができますように…。

☆看護婦さんいつも有り難うございます。皆さんに良いことがありますように…

☆早起きができますように…。

☆看護婦さんいつも有り難うございます。皆さんに良いことがありますように…

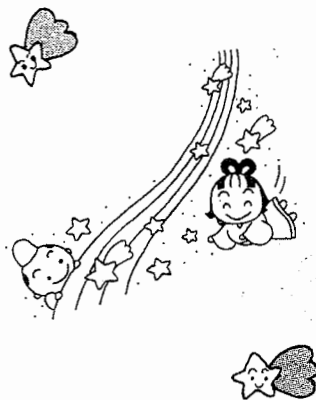
☆早起きができますように…。

ある主婦の、無念の一言!

情報提供ありがとうございました。



などなど、いろいろな願い事が書かれてありました。たくさんさんの願い事ありがとうございます。皆さんの願いが叶いますように!



あとがき

皆さん、「いや〜、たまげた!」と思ったことありますよね。この、「たまげた」は漢字で書くと「魂消た」となり、魂が消えて無くなる位に驚いた、と言う意味があるそうです。

▼夏休み・お盆休みで島がにぎわうこの時期、友人・知人が寄り集い、その変わり様に「いや〜、たまげた!」なんて事もあられるかもしれせんね。

▼じゃあ、「おったまげた」ってどういう意味なんだろう?

新たな悩みが出てきた M